

施設長 各位

教育部社会教育課長

平成28年度予算要求について（依頼）

厳しい財政状況が続く中、平成28年度も引き続き予算確保については、困難を強いられることが予想されます。そのため、各施設の現状を十分把握し、施設・備品要求に関しては重要度かつ緊急度の高いものを選定するなど、少ない経費で効果の上がる内容としてください。

また、社会教育講座等につきましては、地域住民の学習ニーズを把握する中で、公民館として必要な事業を精査し、取り組んでください。（別紙「公民館等施設で行っている自主事業の見直しについて」を参考に検討をお願いします）

つきましては、平成28年度の予算要求に際し、下記のとおり調査票を提出願います。

記

1 提出物

- 別紙調査票
- ① 施設修繕等予算要求希望調査票
 - ② 備品等予算要求希望調査票
 - ③ 社会教育講座報償金予算要求希望調査票
 - ④ 高齢者学級講座報償金予算要求希望調査票
 - ⑤ 市民学級講座報償金予算要求希望調査票

2 留意事項

- ・裏面の記入要領に従い調査票を作成してください。
- ・予算要求の希望がない場合は調査票の空欄に「希望なし」と記入して提出してください。
- ・予算要求し、予算措置がされなければ来年度中に施設修繕や備品購入は緊急を要するもの以外は基本的に実施できませんので、予算要求が必要なものがあるか否か十分に検討し、調査票を作成してください。
- ・当課において各施設間の均衡と施設の現状に基づき予算要求を行います。
- ・施設修繕、備品購入、報償金以外に予算要求が必要な場合は、別途提出してください。様式については指定しません。（バス賃借料・有料道路代など）
- ・③～⑤については、別紙「公民館等施設で行っている自主事業の見直しについて」を踏まえて計画をお願いします。
- ・見積書を徴収する場合は、事前に社会教育課へ相談してください。

3 提出期限 及び 部数

10月9日（金） 各1部

4 提出先 社会教育課／宮脇・杉本

電話46-5625